



Nikon
100th
anniversary

NIKON CORPORATION

Information

デジタル一眼レフカメラ「ニコン D500」が、
「カメラグランプリ 2017 カメラ記者クラブ賞」を受賞

2017年5月19日



カメラ記者
クラブ賞
Editors Award

株式会社ニコン（社長：牛田 一雄、東京都港区）のデジタル一眼レフカメラ「ニコン D500」が、「カメラグランプリ 2017」において、「カメラグランプリ 2017 カメラ記者クラブ賞」を受賞しました。

「カメラグランプリ」は、写真・カメラ専門の雑誌・Web媒体の担当者の集まりであるカメラ記者クラブ（1963年9月発足、2017年4月現在10媒体が加盟）が主催するカメラ・レンズ関連の賞です。今回は、2016年4月1日から2017年3月31日の間に発売された製品の中から各賞が選ばれました。「D500」が今回受賞した「カメラ記者クラブ賞」は、「大賞」を受賞したカメラを除くすべてのカメラと写真製品・機材の中から、大衆性、話題性、先進性に特に優れた製品をカメラ記者クラブ会員が選ぶ賞です。

「D500」は、写真・映像関連の賞「TIPA AWARDS 2016」において「BEST APS-C DSLR EXPERT」を、「EISA AWARD」において「EUROPEAN PROSUMER DSLR CAMERA 2016-2017」を受賞しており、今回の「カメラグランプリ 2017 カメラ記者クラブ賞」を加えると、権威ある3つの賞を受賞したことになります。

「D500」の主な特長

- ・あらゆる状況で高い被写体捕捉力を発揮する、新世代の153点AFシステム
- ・約10コマ/秒で200コマ（14ビット記録のロスレス圧縮RAW）まで撮影可能な高速連続撮影
- ・軽快な撮影ができる、DXフォーマットならではの小型システム
- ・プロフェッショナルのニーズにも応える4K UHD（3840×2160）動画
- ・常用感度 ISO 100 - 51200を実現し、ISO 1640000相当 (Hi 5) までの増感も可能
- ・より快適な撮影を実現する、タッチ操作・チルト可動の高精細3.2型画像モニター
- ・カメラとスマートデバイスをシームレスにつなぐアプリ「SnapBridge」に対応

「D500」の選考理由 「カメラグランプリ 2017」実行委員会のコメント

長く待ち望まれていたニコン APS-C 一眼レフカメラの最上位機。35mm 判フルサイズ機のフラッグシップ「D5」から継承した AF センサーなどを搭載して基本装備を充実させつつ、一般ユーザーでも手の届く価格帯で発売したバランスのよさを評価した。剛性感の高い外装、高品位のファインダー、余裕ある連続撮影性能も高級機と呼ぶにふさわしく、APS-C 機そのものの魅力を高めたカメラといえる。画面内を広くカバーする AF エリアや、動体撮影時の歩留まりの高さも秀逸。ミラーレスカメラの発展がめざましい現在であっても一眼レフカメラの魅力を改めて感じる一台だ。

この件に関する問い合わせ先

●報道関係の問い合わせ先

株式会社ニコン 経営戦略本部 広報部	平野・鈴木
108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟	03-6433-3741
株式会社ニコンイメージングジャパン 広報宣伝部	馬橋・加々美
108-6290 東京都港区港南2-15-3 品川インターシティC棟	03-6718-3016

●お客様の問い合わせ先

ニコンカスタマーサポートセンター ナビダイヤル	0570-02-8000
-------------------------	--------------

●ニコン・ホームページ <http://www.nikon.co.jp/>

●ニコン・映像事業部ホームページ <http://www.nikon-image.com/>

本プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。